

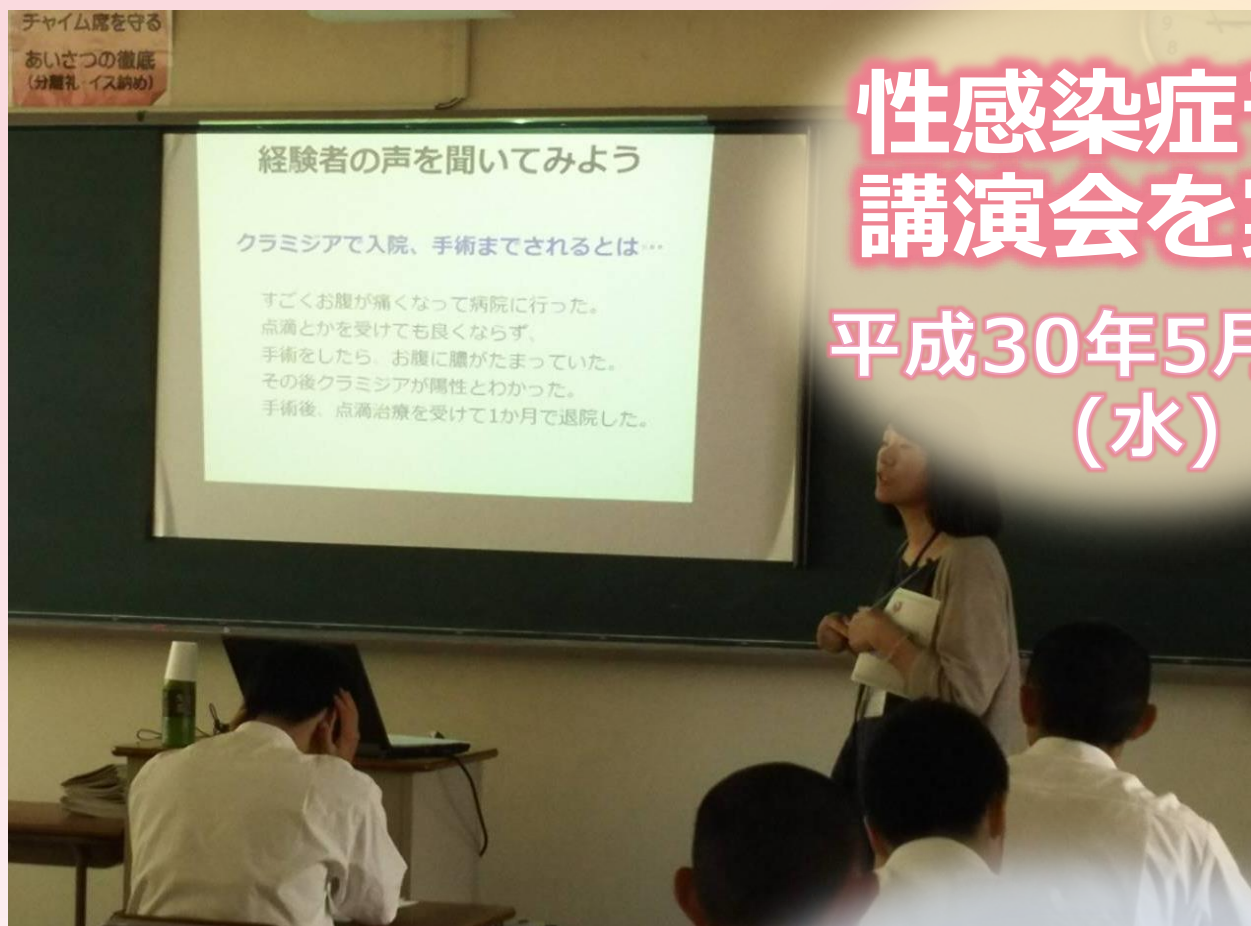


ほけんだより

第1号

平成30年6月20日(水)

保健部



性感染症予防 講演会を実施

平成30年5月30日
(水)



知っておきたい性感染症
～自分のために大切な人のために～
中部総合事務所福祉保健局（倉吉保健所）の保健師4名の皆さんに講演をしていただきました。性感染症の中でも、「性器クラミジア感染症」「梅毒」に感染している人が急増中であり、正しい知識と予防が大事であることを話されました。

感想から

- ☆ピンポン感染が怖いと思った。
- ☆検査を相手と受けたいと思った。
- ☆感染症について勉強になった。
- ☆性感染症が怖いと思った。

5 性感染症を予防するためには…

・性行為による感染

- ① 性行為をしないことが最も安全
- ② 相手も自分も感染していないことを確認する
他の相手とは性行為をしない
- ③ 性行為をするなら最初からコンドームを使用する

・血液による感染

- ・出血している傷に直接触れない

・母から子への母子感染

- ・適切な医療を受ける



ほけんだより

2
号

デートDV 1年生



平成30年7月11日(水)

ケースについてグループで話しあいました



デートDVとは、夫婦や
交際相手などの関係で起
きる暴力です。暴力の種
類は、身体的、精神的、
経済的、性的、社会的な
もの、五種類あります。
どれも、相手の安全、自
信、自由、成長を奪うも
のです。SNSを利用した暴
力もあり、被害を受けて
いる方も多くあるそうで
す。

デートDVとは

★10分おきにメ
ルがきて、すぐに
返事をしないと怒
る。常に居場所を
確認。こんな風に
相手を束縛する。
というケースにつ
いて話し合いまし
た。
テレビのドラマ
や漫画でもありそ
うですが、これも
実は、暴力の一ツ
の社会的暴力にな
ることを学びまし
た。

ケースについて



ほけんだより

第3号

保健部

3年生



未来のパパとママたちへ

平成30年7月18日(水)

鳥取県助産師会の本家さん含め3名の助産師さんに講演していただきました。

子育ては、社会全体でするもの、100%楽しいうれしい妊娠をしてほしい、今日書いてもらったライフプランに向けて頑張ってもらいたい等を話してくださいました。また、性行為は3つの命の責任がある。1つ目は、自分、2つ目は、相手、3つ目は子です。この3つの命に責任がとれるようになったときが適齢期であることを強く話しておられました。

擬似妊婦体験をしました

子育てはみんなでするものということで、まずは、妊婦さんの気持ちになってみました。体験した生徒は、「重たい!」と最初の一言でした。また、落ちた物を拾う体験した際は、「しゃがむのつらいわ」と。実際は、疑似体験とは違いますが、少しずつ大きくなる胎児。それとともに家族も周りも思いやりを大切にしたいですね。

赤ちゃん人形で抱っこ体験

抱っこをすれば、緊張していた表情がにっこり笑顔に。

生徒の感想に、「人形だったから抱きやすかったけど実際は違うんだろなあと思った」「パートナーと協力をしたいと思った」などなど、この講演を通して学んだことは多かったと思います。



人生は選択と決断

進学・就職・結婚・出産それぞれ、するかしらないかのどちらかの選択を迫られます。その選択を決断するのは、最後は自分自身です。結婚・出産は、相手があつてのもの。相手と良い関係を築くことが大事ですね。出産しないか決断した場合は早急な手立てが必要であることを具体的に教えてくださいました。

